

# メタトレーダー小技裏ワザ集

- Vol.1 -

# メタトレーダー小技裏ワザ集 - 目次 -

1. MT4をキーボードで操作する - ホットキー
2. MT4をキーボードで操作する - ショートカットキー
3. インジケーターやEAをお気に入りに登録する
4. MT4で使うメモリを節約する
5. 特定の通貨と日時を一発で出す方法
6. サブウィンドウにインジケーターを追加する
7. RSIの移動平均線を表示する
8. チャート上のローソク足の数を数える方法
9. テンドラインをコピーする
10. 水平線やテンドラインを背景に表示する
11. MT4で10分足チャートを表示する
12. MT4が固まってしまった場合の対処法

# ■ MT4をキーボードで操作する - ホットキー

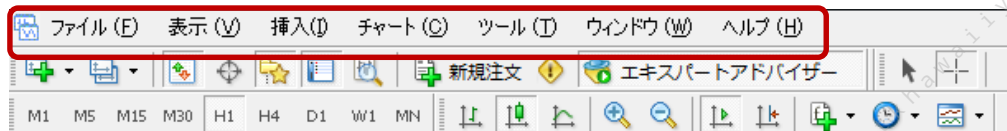
ホットキー	動作説明	ホットキー	動作説明	ホットキー	動作説明
←	チャートを左にスクロール	F11	チャートをフルスクリーンモードに切り替える	Ctrl + Y	期間区切りを表示/非表示
→	チャートを右にスクロール	F12	Bar 1本ずつチャートを左に動かす	Ctrl + Z or Alt + Backspace	オブジェクト削除の取消し
↑	高速左スクロール (但し、スケール固定時は上にスクロール)	Shift + F12	Bar 1本ずつチャートを右に動かす	Ctrl + D	データウィンドウの開閉
↓	高速右スクロール (但し、スケール固定時は下にスクロール)	Shift + F1	状況依存のヘルプを表示する	Ctrl + M	気配値ウィンドウの開閉
Numpad 5	縦方向のスケールをリセット (但し、スケール固定時には、バーの見える位置に移動)	Shift + F5	以前のプロファイルに戻す	Ctrl + N	ナビゲータウィンドウの開閉
Page Up	高速左スクロール	Alt + 1	バーチャートにする	Ctrl + O	オプションウィンドウを開く
Page Down	高速右スクロール	Alt + 2	ローソク足チャートにする	Ctrl + R	テスターウィンドウの開閉
Home	チャートの起点に移動する	Alt + 3	ラインチャートにする	Ctrl + T	ターミナルウィンドウの開閉
End	チャートの最新位置に移動する	Alt + A	test/optimization の結果をクリップボードにコピーする	Ctrl + F4 or Ctrl + W	チャートを閉じる
-	ズームアウト	Alt + W	チャート管理ウィンドウを開く	Ctrl + F5	次のプロファイルに切り替える
+	ズームイン	Alt + F4	MetaTraderを終了する	Ctrl + F6	次のチャートに切り替える
Delete	選択オブジェクトを全削除する	Alt + Backspace or Ctrl + Z	オブジェクト削除の取消し	Ctrl + F9	ターミナルウィンドウの取引タブを開く
Backspace	最後に設定したオブジェクトを削除する	Ctrl + A	全てのインジケータウィンドウの高さをデフォルトに戻す	Ctrl + ←	MetaTraderウィンドウを縮小
Enter	fast navigationを開く/閉じる	Ctrl + B	オブジェクトリストウィンドウを開く	Ctrl + →	MetaTraderウィンドウを拡大
Esc	ダイアログを閉じる	Ctrl + C or Ctrl + Insert	クリップボードにコピーする		
F1	"Userguide"ヘルプを開く	Ctrl + E	EAを使用可/不可に設定する		
F2	"History Center"を開く	Ctrl + F	クロスカーソル(十字線)にする		
F3	"Global Variables"を開く	Ctrl + G	グリッドを表示/非表示にする		
F4	MetaEditorを起動する	Ctrl + H	チャート左上のOHLCを表示/非表示にする		
F6	チャート上のExpertAdvisor のテスターウィンドウを開く	Ctrl + I	インジケータウィンドウを開く		
F7	チャート上のExpertAdvisor のプロパティを開く	Ctrl + L	ボリュームを表示/非表示にする		
F8	チャートのプロパティウィンドウを開く	Ctrl + P	チャートを印刷する		
F9	注文ダイアログを開く	Ctrl + S	チャートを CSV,PRN,HTM形式で保存する。		
F10	ポップアップ気配値ウィンドウを開く	Ctrl + W or Ctrl + F4	チャートを閉じる		

# ■ MT4をキーボードで操作する - ショートカットキー

MT4は、ほとんどマウスで操作されていると思いますが、小技を使えばキーボードで操作する方法があります。

## ■操作方法

1. MT4がアクティブウィンドウになっている状態で「Alt」キーをタイプします。すると、メニューのコマンド名の右隅にショートカットキーにアンダーラインが現れます。

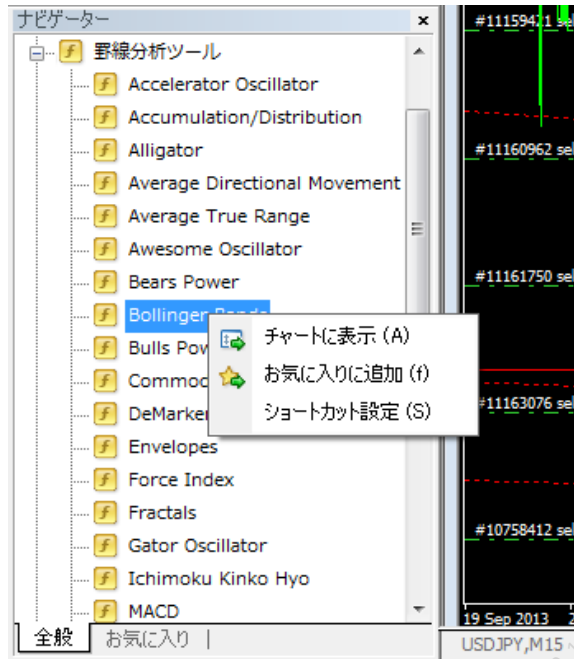


2. この状態で、アルファベットをタイプすると、そのタイプされたキーに対応したメニューが選択されます。ちなみに下記は表示 (V) をタイプしたところです。この様にショートカットキーを使えば、マウスを使わずに操作ができます。



## ■ インジケーターやEAをお気に入りに登録する

MT4もブラウザーと同じで、自分のお気に入りのインジケーターやEAを登録することができます。



### ■ 操作方法

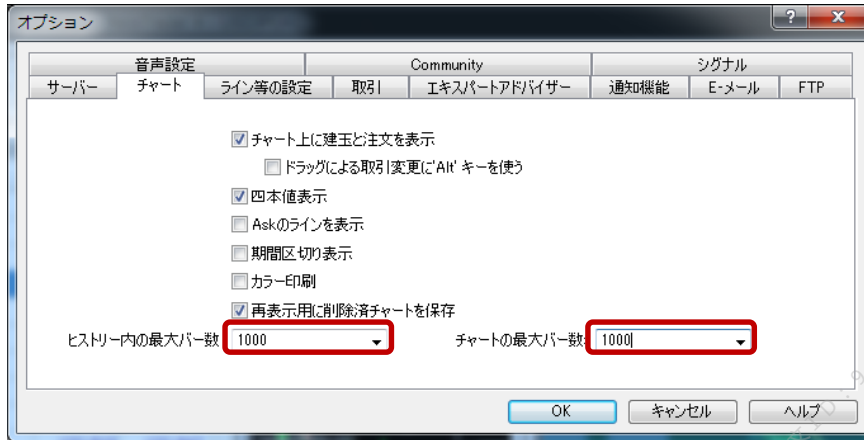
ナビゲーターウィンドウにあるインジケーターやEA名を右クリックすると、サブメニューが表示されますので、その中から「お気に入りに追加(f)」を選択するだけです。

登録されたインジケーターやEAはナビゲーターウィンドウの「お気に入り」のタブに保存されます。



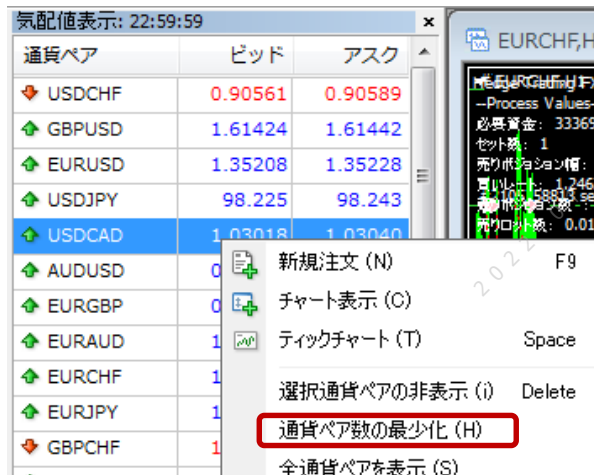
## ■ MT4で使うメモリを節約する

MT4は使い始めた時はメモリ使用量も少ないのですが、長く使うにつれ使用量も増えて動作も遅くなってしまいます。そこで、メモリ使用量を抑える方法です。



### ■ 操作方法

1. メニューからツール→オプションを選択します。
2. タブの「チャート」を選択して、ヒストリー内の最大バー数と、チャートの最大バー数を1000としてOKをクリックします。



3. 気配値ウィンドー上で右クリックしてサブメニューを表示させます。
4. 通貨ペア数の最小化を選択します。
5. MT4を再起動します。

## ■ 特定の通貨と日時を一発で出す方法

MT4で、過去のチャートで特定の日時を表示する場合には矢印キー(←→)を使ってスクロールさせている方が多いと思いますが、実は一発で特定の日時を出す方法があります。**Fast Navigation**という機能です。

まず、この機能を使う前に、**チャート(C)→自動スクロール(S)**のチェックをはずしておく必要があります。



### ■ 操作方法

1. チャート画面の左下の部分をダブルクリックすると、その部分にエディットボックスが現れます。
2. そこに赤く表示されている様に、日時を入れてEnterを押すと指定した日時を表示します。

HH:MM

YYYY.MM.DD

YYYY.MM.DD HH:MM

また、日時だけでなく、通貨貨やタイムフレームを入れることもできます。

タイムフレーム

M1 M5 M15 M30 H1 H4 D1 W1 MN

通貨

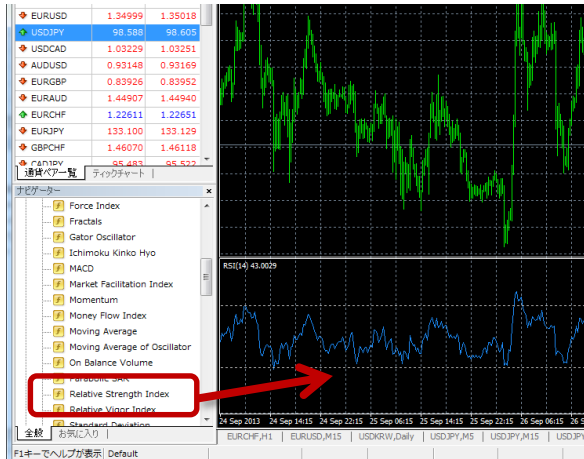
USDJPY GBPUSD …その業者で取引できる通貨ペア名

## ■ サブウィンドウにインジケーターを追加する

サブウィンドーに表示するインジケーターは沢山ありますが、沢山入れすぎるとサブウィンドーが一杯になってしまっていてメインチャート画面の幅が狭くなってしまいます。こんな時は、サブウィンドーを重ねてしまいましょう。

### ■ 操作方法

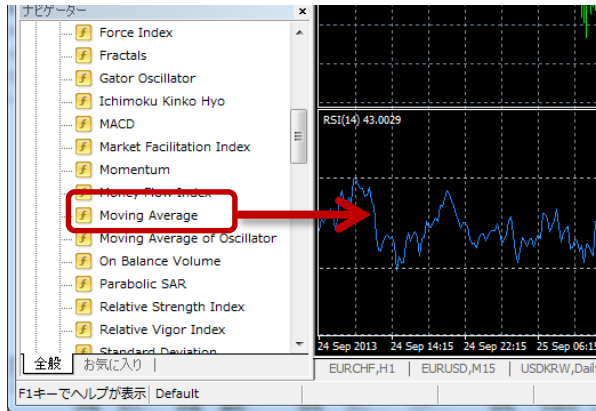
1. サブウィンドーにインジケーターを表示しておきます。例では、RSI(14)を表示しました。
2. ナビゲーターから、追加するインジケーターをドラッグして、サブウィンドー上でドロップすると、サブウィンドー上にインジケーターを追加できます。例では、RSI(48)を追加しました。





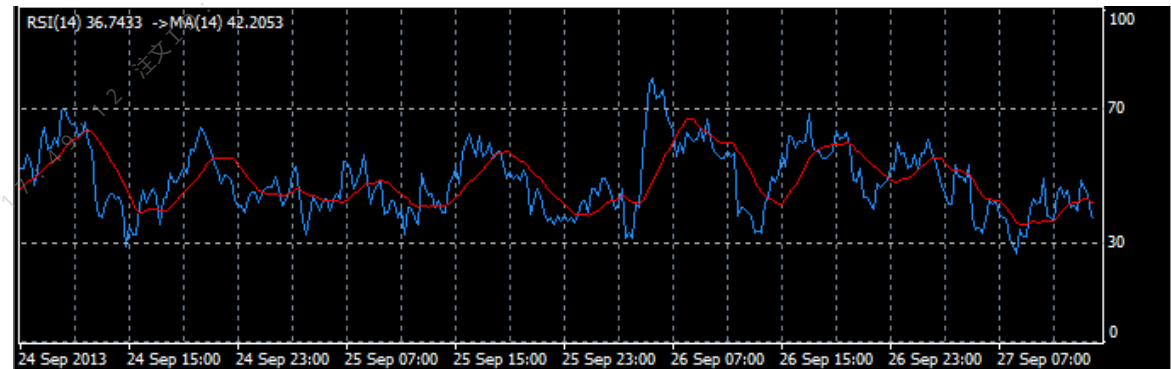
## ■ RSIの移動平均線を表示する

表題はRSIの移動平均線を表示するとしてますが、他にも応用できる裏ワザです。例えば、RSIの出力値に対して移動平均を掛けたい場合などは、カスタムインジケーターを作らねばならないのでは？と思いがちですが、実は標準機能で簡単にできてしまいます。



### ■ 操作方法

1. サブウィンドーに表示したRSI(14)に、ナビゲーターからMoving Average をドラッグ＆ドロップします。
2. パラメータウィンドーの適用価格を「Previous Indicator's Data」とします。  
Previous Indicator's Data とは、直前のテクニカル指標の値という意味で、これはテクニカル指標の移動平均を計算させる場合に使うものです。

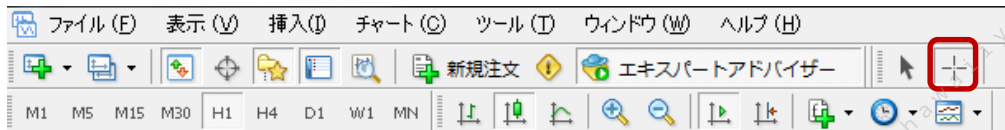


## ■ チャート上のローソク足の数える方法

チャート上のローソク足を数える場合はどうやって数えていますか？1本、2本・・・と1本ずつ数えるなら、もっと簡単な方法があります。

### ■ 操作方法

1. ツールバーのCrosshairをクリックして、十字線を表示します。



2. 数えたい範囲をドラッグすると、Crosshairの起点とマウス間に線が引かれ、その間のロウソク足の本数、Pips数、価格が表示されます。



## ■トレンドラインをコピーする

一度引いたトレンドラインを同じ角度でコピーしたい場合がありますね。そういう時にはトレンドラインをコピーしましょう。



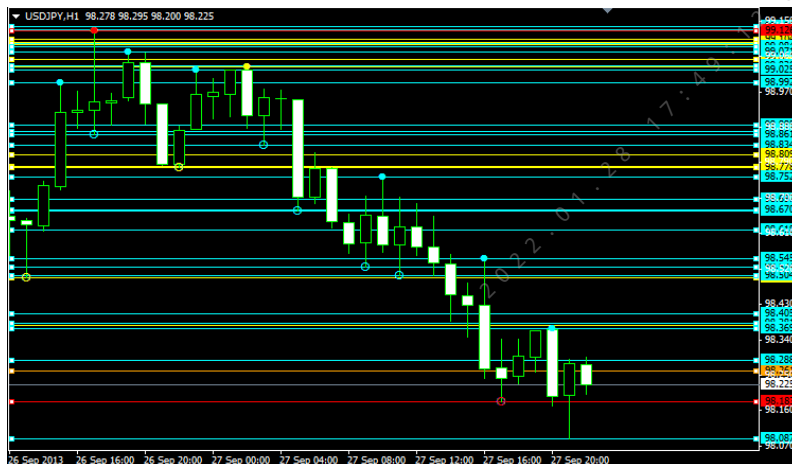
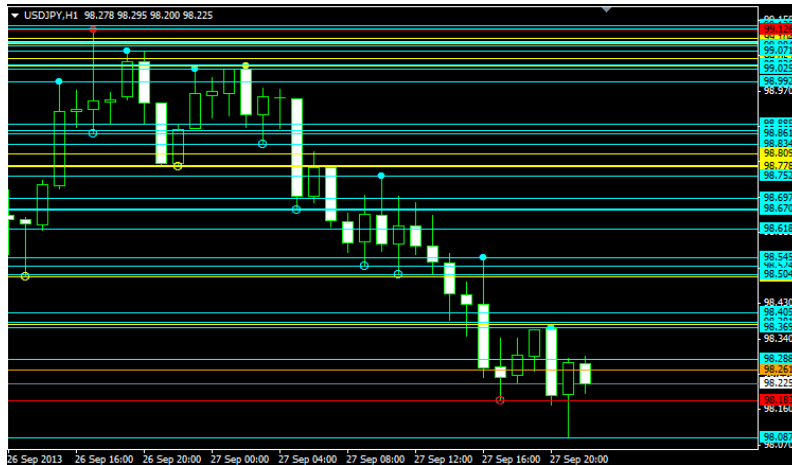
### ■操作方法

1. 既に引かれたトレンドラインをマウスでクリックして選択します。
2. 「Ctrl」キーを押しながらマウスを動かすと、トレンドラインがコピーされます。



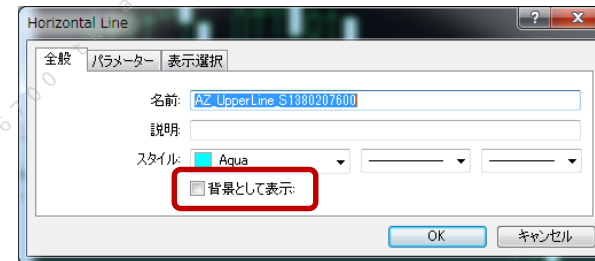
## ■ 水平線やトレンドラインを背景に表示する

水平線を何本も引いたりするとロウソク足の上に重なってしまっていて見づらくなりますね。そう時には水平線をロウソク足の下に表示するようにしましょう。



### ■ 操作方法

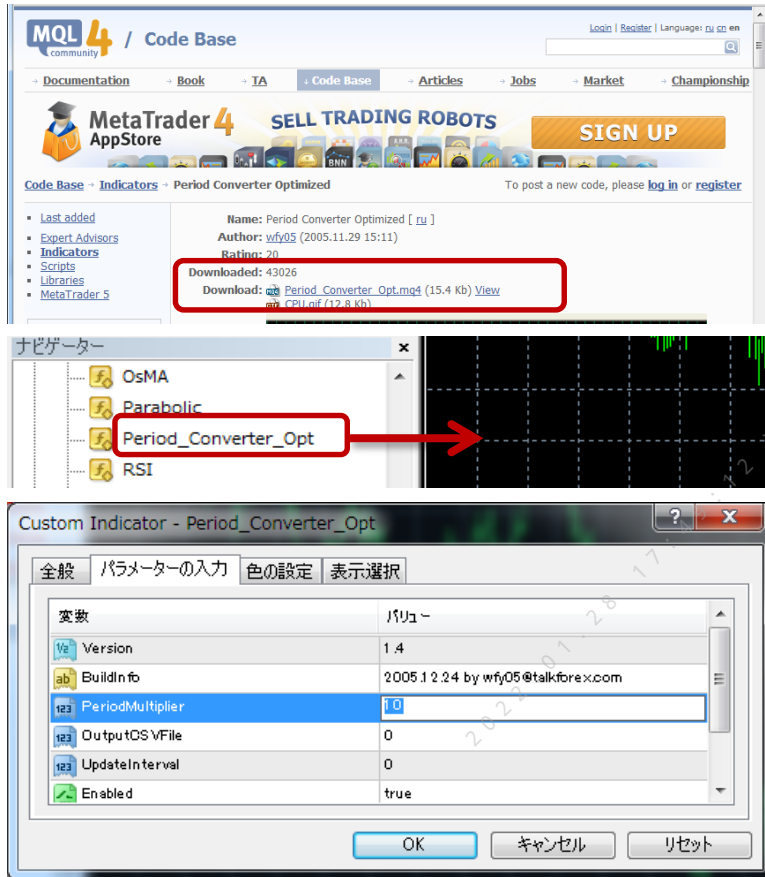
1. 既に引かれた水平線をマウスで右クリックしてプロパティーを選択します。
2. プロパティーのサブウィンドウが表示されますので全般タブの中から「背景として表示」にチェックを入りOKをクリックします。



今回の例は、FTLのインジケーター「TurningPointViewer」を例にしてみました、とてもスッキリ見やすくなりましたね。

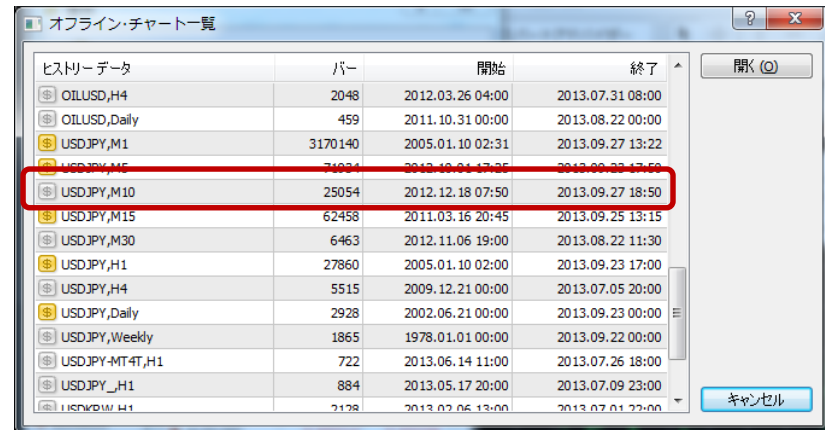
## ■ MT4で10分足チャートを表示する

MT5には10分足チャートが追加されましたが、MT4には残念ながら10分足は標準で備わってません。そんなMT4で10分足チャートを表示する方向です。



### ■ 操作方法

1. MQL4 community / Code Base から「[Period\\_Converter\\_Opt.mq4](#)」をダウンロードして、「indicators」フォルダに保存し、MT4を再起動します。
2. 10分足を表示したい通貨の1分足チャートを開きます。
3. ナビゲーターウィンドーから、「Period\_Converter\_Opt」を、そのチャートにドラッグ＆ドロップします。
4. パラメータウィンドーが表示されるので、その中のパラメータ PeriodMultiplierに「10」と入力しOKボタンをクリックします。
5. ファイル→「オフラインチャート」選びます。



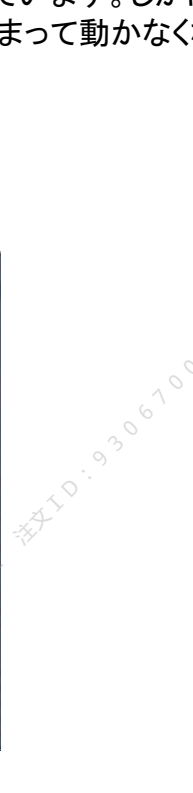
6. 対象通貨名,M10のファイルがありますので、そのファイルを開けば10分足チャートが表示されます。



轉載・引用禁止

があります。

1. インジケータのフォルダを開きます。



2. 固まる前にインストールしたインジケーターを、\*\*\*\*.mq4 \*\*\*\*.ex4 共に削除します。
3. MT4を再起動します。